



町民体育大会でさわやかな汗



第58回町民体育大会は10月13日、てるはふれあい広場で行われ、約2,200人が汗を流しました。

2年ぶりに開催された今大会は好天に恵まれ、小学生からお年寄りまでが綱引きや玉入れ、ムカデ競争、借り物競争などさまざまな競技に出場。特に地区対抗リレー

では、会場から大きな声援がわき上がり、1位を目指して全員が力走しました。参加者は競技を通して交流を深めた様子で、笑顔と歓声にあふれた大会となりました。

各公民館対抗競技の1位

綱引き	南麓地区
リレー(男)	宮原地区
リレー(女)	北麓地区



イオンの森で最後の植樹祭

割付町有林(綾町イオンの森)の植樹祭は10月19日、地元の中学生など400人以上のボランティアが参加して開催されました。この植樹祭は、綾中学校校舎建設の材料としてスギなどが切り出された同町有林を豊かな里山に復元しようと平成25年度にスタートしたもので、今年はヤマザク



ラやクチナシなど3千本の苗木を植えました。今後は管理を続けながら環境学習などに活用していきます。

門松逸馬さんが表彰

門松逸馬さん(西中坪)は10月18日にメティキット県民文化センターであった「安全で安心な町づくり県民のつどい」で県防犯功労者表彰を受けました。

これは、門松さんが平成18年から地域防犯パトロール隊の隊長として小・中学校や公共施設、通学路の巡回などに



より安全安心なまちづくりに貢献されていることが高く評価されたものです。おめでとうございます。

頭の赤と背中の緑色が美しいキツツキの仲間。先がとがった頑丈なくちばしと、先にトゲのある長い舌を持っており、木の奥深くにいる虫やその卵を、木に穴を開けて釣りだして食べています。

彼らは弱っている木や枯れそうな木を選んで穴を開けます。こうした木は虫が巣くって中が空洞になっていることが多いため、エサを獲るだけでなく巣穴としても利用します。また、木をたたくことで音を出し、他の個体とコミュニケーションを図っています。

結果的に、傷んだ木を自然にかえす手助けもしているのです。この鳥が、「森のお医者さん」や「森の番人」と呼ばれているのもうなずけますね。



Column アオグラ